



## レーザー学会のカヴァレリア・ルスティカーナ

佐野 令而\*

### The Annual Meeting and Cavalleria Rusticana

Reiji SANO\*

2000年9月、大阪で「第25回半導体物理学国際会議」(組織委員会委員長：上村 洸先生)があった。海外からの参加者が500名を越す大会議で、ロシアからも27名の参加があった。

団長はサンクトペテルブルグにあるヨッフエ研究所長のアルフォーロフ氏。私は縁あって、この1年余の間に4度、同研究所を訪問して知己を得ているので、アルフォーロフ氏を大阪の会場に訪ねた。氏はロシア科学アカデミー副総裁・ロシア下院議員という公職を兼ねている著名人であり、大変忙しい人である。2時間ほど話をした。この国際会議には、ドイツ、アメリカ、イギリスから大勢の半導体研究者が参加しているが、それらの国からの研究者としてロシア出身者(近年のソビエト崩壊後流出した研究者達)が相当数おり、結局この会議に参加しているロシア人研究者は40名、そのうちヨッフエ研究所出身者は17名になるという。

この次は10月モスクワで会うことにした。国会が開かれているので、モスクワが都合がよいからという。

10月、ベルリンでOECD会議に出席しているときに、アルフォーロフ氏が本年度のノーベル物理学賞受賞者に決定したとのニュースを聞いた。同時に白川先生のノーベル化学賞授賞のことも知った。私はこれからモスクワに直行するので、予定の日の時刻にアルフォーロフ氏と会えるか心配になった。国民的英雄になった氏が、約束の時間に約束の場所に現れることは極めて難しいと思われた。モスクワについて、同僚が氏に電話すると、下院の部屋ではなくて自分がそちらのホテルに出向くという。そして約束のとおり、私どもが止宿しているホテルに氏はやってきた。懇談に使った部屋からは、クレムリンと「赤の広場」が見通うせる。部屋に入ってきた氏はいきなり「この部屋は1943年にモスクワに出てきたときに、住んでいた部屋だ」と喜んでいる。幸先の良い偶然である。

「このホテルまでお越し頂いて有難うございます」とお礼をのべると、

「佐野との約束である。来るのは当然ではないか」という。

「ノーベル賞授賞が決まって生活が一変したのではないですか?」と聞くと、

「私はもう70歳である。いまさら変わりようがないではないか?」という。

「ノーベル賞の授賞金は何に使われるのですか?」と聞くと、

「ヨッフエ研究所の天才教育施設に寄付する」という。

(注：天才教育施設は私の表現であって、正式名称ではない)

このヨッフエ研究所が実行している天才教育システムは、つぎの概要である：数学と物理学に秀でた子供を40名小学1年生に入学させ、11年生までヨッフエ研究所内に新設した全寮制の施設で教育する。教育を担当する先生はすべてヨッフエ研究所のプロフェッサー資格のある研究者達で、アルフォーロフ所長も毎週金曜日に子供達に教えることになっていて、それが楽しくてしょうがないという。施設は林のなかの洒落た建物で、室内には温水プール、テニスコート、バスケットコートがあり、父兄が宿泊するホテルのような宿泊施設が隣接している。

約束の1時間は瞬く間に過ぎた。氏を送ってホテルから一寸離れたところに待機している車まで一緒に歩いた。車までは5分とかからない短い時間であったが、氏とすれちがうモスクワ市民が「おめでとう」「おめでとう」といって通り過ぎる。氏はそれに「ありがとう」「ありがとう」と丁寧な答える。それはまたモスクワ市民にとって、誇らしい一瞬ではなかったろうか。

レーザー学会第21回年次大会は、本年1月、有楽町の東京フォーラムで行われた。私はレーザー開発の現場を離れて久しい。だから、若い優秀な研究者の研究発表を聞くのは、ちょっと気後れがする。しかし、そ

\* 松下電器産業(株) (〒105-8581 東京都港区芝公園1-1-2 ナショナル1号館)

\* Matsushita Electric Industrial Co., Ltd., 1-1-2 Shibakoen, Minato-ku, Tokyo 105-8581

のあとの懇親会は楽しかった。われわれ世代も参加しやすいように、クラシック音楽が用意してあった。ソプラノ歌手の斉田 正子さんの独唱をまじかでお聴きすることができたのである。斉田さんはいくつかの aria を透明な素晴らしい声で聴かせてくれた。なかでも、マスカーニのカヴァレリア・ルスティカーナは印象的だった。

もう45年以上も昔のことだが、高校の選択授業で音楽をとった。芸大出身のピアニストだった音楽の先生は、いろいろな歌を一年間生徒に歌わせ続けた。カヴァレリア・ルスティカーナはそのときに覚えた歌である。その後今までに何度かこの曲を聴く機会があったが、授業で覚えさせられた歌はやはり特別な唄なのである。

ヨッフエ研究所の天才教育施設からは、今後優れた研究者達が輩出するだろう。伝統的なレーザー研究にもきっと貢献してくれるだろう。幼少のころ、大先生達から教えられたことは生涯忘れないに違いない。教育の大事さを思った。